

12月3日～9日は障害者週間  
**障がい者の日記念事業にご参加ください**

現在、本市の障がい者数は約13,000人で、近年増加傾向にあります。今は障がいがない人でも、病気やけがなどで何らかの障がいが発生する可能性があり、障がいは決して他人事ではありません。

障がいと一言で言っても、障がいの種類や程度はさまざま、不便に思う事や困っている事も、障がいによって異なります。わたしたち一人一人が、障がいに対する理解を深め、日常生活の中で適切に配慮することが必要です。

「障害者週間」に合わせて、障がいのある人も、ない人も参加できる「障がい者の日記念事業」を開催します。この事業を通じて、一緒に障がいについて考えてみませんか。



障がい者の日記念事業

「出会い ふれあい 地域の輪」をテーマに、市民の皆さんと障がい者の皆さんが触れ合える「かえっこパズール」などを開催します。この事業では、障がい者の皆さんがスタッフになったり、出演したりします。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。



- と き 12月6日(土)12時～  
 ところ 市民会館  
 入場料 無料  
 内 容 ①ラジオパーソナリティーのこうまなみさんによる「ちっちゃな幸せありがとう～命が輝くように～」と題した講演  
 ②使わなくなったおもちゃを持ち寄って交換し合う「かえっこパズール」  
 ③障がい者作品バザー、お楽しみ抽選会など

※今回初めて「街頭パレード」を11時から行います。  
 (四ヶ町アーケードの戸尾町側から松浦公園まで)

☎障害福祉課 ☎24-1111

2009年度の新しい力を募集  
**市職員採用試験のお知らせ**

受付期間 11月4日(火)～28日(金)  
 試験日 12月14日(日)  
 試験会場 長崎県立大学(川下町)

募集職種と受験資格

- ①事務職(高校卒程度)  
 昭和60年4月2日以降に生まれ、高等学校または短大等を卒業した人か、来年3月までに卒業見込みの人  
 ※4年制大学またはこれと同等と認められる学校を卒業した人と卒業見込みの人は受験できません。
- ②建築技術職(大学)  
 昭和53年4月2日以降に生まれ、4年制大学またはこれと同等と認められる学校で専門課程を卒業した人か、来年3月までに卒業見込みの人
- ③化学技術職(大学)  
 昭和53年4月2日以降に生まれ、4年制大学またはこれと同等と認められる学校で専門課程を卒業した人か、来年3月までに卒業見込みの人

- ④保健師  
 昭和53年4月2日以降に生まれ、保健師免許を持つ人か、来年5月までに免許取得見込みの人
- ⑤診療放射線技師  
 昭和54年4月2日以降に生まれ、診療放射線技師免許を持つ人か、来年5月までに免許取得見込みの人
- 採用予定人員  
 ①若干名、②1名程度、③～⑤各1名
- 試験案内・申込書の配布場所  
 市役所玄関案内、職員課(6階)、各支所、各行政センター  
 ※申込書は市ホームページからもダウンロードできます。



☎職員課 ☎24-1111

11月9日～15日  
**秋の全国火災予防運動**

空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季を迎えます。火災による死傷者を減少させ、財産の損失を防ぐために火災予防を心掛けましょう。

全国統一防火標語  
 「火のしまつ 君がしなくて 誰がする」  
 重点目標

- ・住宅防火対策の推進
- ・放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- ・特定防火対象物等における防火安全対策の徹底

ことし1月～9月の市内の火災発生状況

項目	件数	前年比
火災発生件数	74件	9件増
り災世帯数(※)	44世帯	1世帯増
死亡者数	3人	1人増
負傷者数	18人	0人

※り災…地震や火災などの災害に遭うこと。

住宅用火災警報機の設置

現在、消防局では住宅用火災警報機の設置を推進しています。消防法の改正により、新築住宅は設置が義務化されており、既存住宅は平成21年5月31日までに設置しなければなりません。

防火・防災教室

消防局では、住宅火災を減らすために職員が出向き、防火講話、住宅用火災警報機の説明、防火映画の上映、消火訓練などを行ったり、火災予防に関する防火ビデオの貸し出しを行ったりしています。町内会や自治会単位などでお申し込みください。  
 申し込み先  
 消防局予防課 ☎23-9256 中央消防署 ☎24-7621  
 東消防署 ☎38-2519 西消防署 ☎47-2076

不要になった消火器の処分

不要になった消火器は、燃やせないごみに出せません。必ず最寄りの消防設備専門業者に問い合わせ、引き取ってもらってください。分解や解体は危険ですので絶対にしないでください。

☎消防局予防課 ☎23-9256

みんなで盛り上げよう！  
**長崎国体が平成26年に開催**

本県で45年ぶりとなる国民体育大会(長崎国体)が、平成26年秋に開催されます。離島を含む県内各地で38競技が実施される予定です。

県準備委員会では、大会の開催基本構想を策定し、基本目標などを決定しましたのでお知らせします。

基本目標

「長崎県らしい、魅力あふれる大会」  
 基本目標を実現するための3つの視点  
 「文化・スポーツ融合国体」「県民総参加国体」「コンパクト国体」

本市開催予定の競技(8月28日現在)

バレーボール(少年女子)、空手道(全種別)、ハンドボール(全種別)、ソフトテニス(全種別)など7競技  
 ※詳しくは長崎国体ホームページ(<http://www.pref.nagasaki.jp/kokutai>)をご覧ください。

☎県準備委員会事務局 ☎095-895-2791

阪神・淡路大震災を教訓に発足  
**緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練**

緊急消防援助隊とは、国内での大規模災害や化学薬品等による特殊災害などの発生時に、応援部隊として県を越えて活動することを目的とした特別編成部隊です。

ことしの合同訓練は本市で実施され、九州各県から消防車や救急車、陸上自衛隊、海上保安庁、県ドクターヘリなどの参加も予定されています。

と き 11月21日(金)～22日(土)9時～12時  
 ※一般の人が見学できるのは22日だけ。

ところ 陸上自衛隊相浦駐屯地(駐車場あり)  
 ※22日は消火や救助活動など部隊運用訓練を実施予定。



☎消防局警防課 ☎23-9254